



撮影・松風園長 平井一浩



新年号

令和8年1月発行  
【発行所】〒168-8510  
東京都杉並区高井戸西1-12-1  
社会福祉法人 浴風会  
【編集者】浴風会本部事務局

# 創立101年の新年を迎えて

浴風会会長 江利川毅



謹んで新年のお慶びを申し上げます。

浴風会は、昨年、創立百周年を迎えました。4月に行われた記念式典は、高円宮憲仁親王妃久子殿下のご臨席を仰ぎ、浴風会を様々な立場からお支えいただいている多くの方々のご参加をいただき、恙無く執り行うことができました。心から御礼申し上げます。

100年の歴史を振り返ると、浴風会は、高齢者福祉、医療、介護の分野において、常に先駆的な事業主体としての役割を果たすべく、多くの関係者が様々な努力を積み重ねてきました。この歴史と伝統は我々にとって誇りであり、現在及び将来に向けて受け継いでいかなければなりません。

これからを展望すると、85歳以上人口は今後急速に増加し、2040年には1000万人を超えると見込まれています。一方、少子化はなかなか改善が見られず、将来の働き手不足が懸念されています。このような流れを踏まえると、まずは一人一人が自分

の力で生活できる期間を長くしていかなければなりません。そのためには、フレイル（健常な状態と要介護状態の中間の状態）の予防・改善が大事です。フレイルは誰にでもやってくる老化の過程ではありますが、日常生活の工夫や地域の助け合いによって、それを改善したり、遅らせたりすることが可能です。全国各地で様々な取り組みが展開されています。それを参考にしつつ、この地域に適した取り組みを進めることが必要です。

それには、地域の中で相互に助け合うコミュニティの構築、あるいはホームヘルプサービスや配食サービスなどの地域資源、ショートステイやデイサービスなどの福祉施設サービス、訪問診療や訪問看護・訪問リハビリテーションなどの医療サービス等の活用を工夫していくことが必要です。そのような取り組みの中で、浴風会としても蓄積したノウハウを活かしつつ、専門知識を有する人材や福祉施設の各種機能を活用した支援も

行っていきたくと考えています。

浴風会は、老人福祉施設、介護保険施設、病院・老健、認知症介護研究・研修東京センターなどの施設を運営し、施設間の連携によって、支援を必要とする高齢者に対する総合的なサービスを提供しています。それだけでなく、地域との関わり、在宅サービスの充実にも取り組んでいます。地域住民との交流、緊急ショートステイの受け入れ、グループホームの運営、地域包括支援センターの運営、訪問診療など、様々な取り組みを行っています。これからは、地域において福祉・医療・介護サービスを必要としている人々を支援していくために、現在杉並区で行われている高齢者実態調査の結果等を踏まえ、浴風会のノウハウの蓄積を生かしつつ、取り組み事業のあり方を検討し、実施していきたいと考えています。

皆様方の引き続きのご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

# 第13回

## ～ 創立100周年記念～

# 浴風会つながるフェスタ



### 実施報告

浴風会つながるフェスタ実行委員会

2025年10月17、18の両日に「浴風会つながるフェスタ」を開催いたしました。

「浴風会つながるフェスタ」は今年で第13回。毎年恒例行事として、地域の皆様からも「今年はいつ?」「楽しみにしています」とお声がけをいただけるようになりました。

創立百周年を迎えた今年には2日間開催として実行委員会では検討・準備を行い、無事に当日を迎えることができました。

以下、その様子を会場ごとに報告いたします。



### 前日祭



創立百周年を記念して、今年17日の午後には前日祭を行いました。

第一部は元浴風会病院精神科医師で、現在は立命館大学生命科学部特任教授として、また一橋大学経済学部や東京医科歯科大学で教鞭を執られ、テレビでも活躍の、こころと体のクリニック院長・和田秀樹先生に「80歳の壁」死ぬまで元気に生きる方法」のタイトルで講演をお願いしました。

また後半第二部は「心癒す秋のミニコンサート」歌



とピアノで」と題して、ソプラノ歌手の加藤由紀子さん、ピアニストの南高まりさんにご出演いただきました。

開場予定の30分以上前から並ばれる方もいて、150席をご用意した椅子席はあっという間に埋まってしまい、立ち見の方でホールがいっぱいになる盛況ぶり。和田先生のお話で80歳の壁を乗り越える方法を学び、ミニコンサートの最後には「もみじ」をみなさんで合唱して終了いたしました。



### コミュニティホール会場



18日の幕開けは、恒例となった高井戸こだま会のみなさんによる和太鼓の演奏。第一回からご参加のみなさんの演奏は年々迫力を増して、一挙にお祭り気分が高まりました。その後は地域からご参加くださったF1腹話術グランプリファイナリスト、渡辺淳さんの「福話術」、さらに恒例となった湊貞行さんによるサラリーマン講談と続きます。

巧みな話芸に来場者のみなさんの笑顔が見られました。

### 認知症介護研究・研修東京センター

午前中は杉並区主催の映画「オレんじ・ランブ」の上映を皮切りに、在宅医でピアニストの浅野涼氏のコンサート、防災シナリオによるイベント、また東京セ



ンターの初代センター長である故・長谷川和夫先生の執務室の公開などが行われました。

またお抹茶体験、押し花でしおりづくり、手作りアロマ教室、健康測定、ガラスモザイクでのコースターづくり体験、射的ゲームや握力測定など、参加型のイベントも多く、子どもから大人まで多くの方で一日中賑わいました。



### 南陽園・第三南陽園会場

近隣の保育園や小学校の児童の作品を展示した地域合同展示コーナーや、特別養護老人ホームのご利用者の作品の展示販売を行うコーナーのほか、紙芝居、車いす乗車体験、こ



の夏に育てたひまわりの種の無料配布コーナーなどが設けられました。

また、昨年大好評だった移動動物園カントリーファームさんにいらしていただき、モモンガ、フェレット、ミニズク、爬虫類やオカメインコなどふれあえるコーナーもあり、子どもたちが恐る恐る動物に触ったり、記念写真を撮る姿も見られました。

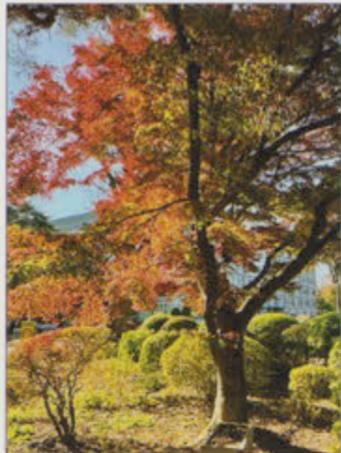


### 外会場

食べることを楽しみにフェスタに来られるお客様も多く、今年は飲食のコーナーも充実させました。

恒例の焼きアワビ、浴風会内で収穫したジャガイモを使ったじゃがバターのほか、沖縄物産と軽食、自家焙煎のコーヒーなどの販売が行われました。





### 浴風会の動き (10月・12月)

#### 【本部事務局】

10月  
1日 採用辞令交付 5名  
17・18日 第13回 浴風会つながるフェスタ 開催

11月  
1日 採用辞令交付 4名  
5・6日 厚生労働省社会・援護局による法人指導監査  
12日 法人総合防災訓練を実施  
14日 釜山広域市看護協会 14名見学

21日 『第4回理事会』開催。  
「令和6年度資金収支予算の修正」、「令和7年度資金収支補正予算(案)」について承認、「上半期における事業運営の状況」について報告

12月  
1日 採用辞令交付 1名

(橋)

### 浴風会ケアスクール

10月  
1日 悉皆研修ステップ2 (フォロアアップ研修)  
6日、26日 介護職員初任者研修  
7・14・21・28日 介護職員初任者研修25期生スクーリング  
17日 第13回「浴風会つながるフェスタ前日祭」開催、全国生協連、埼玉県民共済の助成事業、100周年記念フォーラム講演「80歳の壁〜死ぬまで元気に生きる方法〜」和田秀樹氏、「心癒す秋のミニコンサート」歌とピアノで〜加藤幸子氏、南高まり氏  
18日 第13回「浴風会つながるフェスタ」開催、埼玉県民共済・こくみん共済の助成事業、健康講座「みんなで知ろう」認知症「雨宮志門院長、「今日から家庭で実践!高齢者のスクーリング講座」松下真由子看護長

11月  
4・11・18日 介護職員初任者研修25期生スクーリング  
10・17日 介護職員初任者研修26期生スクーリング  
25日 介護職員初任者研修25期生スクーリング修了式 (8名修了)

12月  
1・8・15日 介護職員初任者研修26期生スクーリング

(鈴木)

### 【老人福祉事業】

#### 浴風園 (養護老人ホーム)

10月  
1日 【日帰りバス旅行】 観光バス日帰り旅行に総勢38名で東京ドイツ村に行ってきました。昼食はドイツ村のレストランでランチを召し上がりしました。あいにく雨のため、急きよ予定変更し、海ほたるで買い物をしたり、海や飛行機を眺めたりして、ゆっくり過ごすことにしました。

11月  
1日 【お花の寄贈】 日本農林漁業振興会様より東京善意銀行様を通じて、ポインセチア、シクラメン、ベコニア等、季節の花や食品を寄贈して頂きました。  
26日 【衣料展示会】 大ホールにて冬物の衣料品をスタッフが付き添いで購入しました。試着もしながら選び、買い物を楽しまれました。  
3日 【餅つき】 昼食に食堂にて毎年恒例の餅つきを行いました。掛け声に合わせて利用者も参加し盛り上がりました。おかか・からみごま・きなこ・おしるこ・お雑煮等を頂きました。(張)

#### 松風園 (軽費老人ホーム)

10月  
16日 【日帰りバス旅行】 今年はマザー牧場に出かけました。自然豊かな環境の中、たくさん動物との触れ合いを楽しみました。ソフトクリームや昼食のジンギスカン等、牧場ならではの美味しい食べ物も堪能しました。  
27日 【そば打ち体験】 厨房職員の方の提案で、そば打ち体験を行いました。なかなかできない貴重な体験をさせて頂きました。利用者の皆様も楽しくそば打ちを行いました。  
29日 【文化祭】 今年も11月12日まで、クラブ活動での作品、個人作品を飾らせていただきました。廊下が皆様の作品で飾られ、非常に華やかな空間となりました。

11月  
11日 【クラブ発表会】 皆様のクラブ活動での練習の成果が発揮され、力強い演奏や素敵な歌声、華やかな踊りなどとても楽しい時間を過ごすことができました。

12月  
2日 【餅つき】 今年も昼食の時間で餅つきの実演をさせて頂きました。利用者様にも餅つきをしていただき、「よいしょ」と大きな掛け声を出しながら楽しませました。昼食も搗き立てのお餅を食べ、おかわりの声もたくさん聞かれ、喜んでくださいました。(河向)



また、南陽園駐車場ではキッチンカーに来ていただき、クレープやロングポテト、魯肉飯や飲茶スナック、タコライスや沖縄そば、屋台定番のベビーカーステラなど、縁日のような賑わいでおなかを満たしていただきました。

外会場には今年も下北沢やつとこ連のみなさんに来ていただき、阿波踊りの練り歩きがにぎやかに行われ、また本館からスタートするスタンプラリーでは普段公開していない礼拝堂の扉が開かれ、興味深げの中に入る方も多くいらつしやいました。



### ◆本館1階◆

体験・展示コーナーとなった本館1階では、福祉用具の展示・体験コーナーや「くらしのサポートステーション出張相談会」、浴風会病院スタッフによる無料健康相談、また恒例の浴風会ご利用者の作品展示が行われました。浴風会内のスポットをめぐるスタンプラリーの受付コーナーも設置され、たくさんの方が、本館の歴史ある古い建物に足を運んでくださいました。

### ◆コミュニティホール会場◆

コミュニティホールの午後は、「みんなで知ろう」認知症」と題して、浴風会病院の雨宮志門院長による講演、続いて松下真由子看護長による「今日から家庭で実践!高齢者のスキ」高年齢者のスクーリング講座」が行われました。定番となった病院の医師、看護師によるお話は関心も高く、メモをとりにながら熱心に

聞き入る人の姿も見られました。

コミュニティホールのフィナーレはピリバンバンの菅原進さんと、ギターリストで「また君に恋してる」の作曲者の森正明さんによるライブ&トーク。森さんの美しいギターソロの演奏でスタートし、菅原進さんが「白いブランコ」「さよならをするために」など往年のヒットソングや、CMなどでおなじみの「また君に恋してる」などを歌い、来場者も懐かしいメロディを口ずさみながら楽しんでいました。

### ◆実行委員会事務局より◆

実行委員会一同、地域のみなさんからのご期待に少しでも応えようがんばった甲斐があり、今年は延べ約1350人にご来会いただき、大盛況となりました。ボランティアや出演者としていらしてくださったみなさん、ご協力くださった企業・団体のみなさん、そして地域からお越しいただきフェスタを盛り上げてくださったみなさん、心よりありがとうございました。

10月第三土曜日を楽しみにして下さっている方もいて、私たちもうれしい限りです。来年の10月17日にお目にかかれるのを楽しみにしています。

浴風会ケアハウス

10月 4・5日 【高井戸センター祭り】 17・18日 【つながるフェスタ】
ご利用者の力作を展示しました。
24日 【歩こう会】
ご利用者がガイドをし、ご利用者8名と荻窪三庭園(太田黒公園・角川庭園・荻外荘公園)を散策しました。
30日 【カフェケアハウス】
ハロウィン♪
コーヒーとタルトケーキを振舞いました。ご利用者はハロウィン
の仮装をして参加されました。
11月 1日 【保証人会】
保証人51名、利用者32名が出席されました。事業計画や保証人の役割を説明しました。
19日 【紅葉狩りスペシャルランチ】
カキフライの食べ放題と、さんまの塩焼きが好評でした。
12月 2・4日 【居室点検】
各居室を回り、防災対策などに問題がないか確認しました。
5日 【餅つき】
餅つきのパフォーマンスを披露し、お餅の食べ放題を実施。
18日 【カフェケアハウス】
クリスマス♪
クリスマスプレゼントは、くじ引きで決めていただきました。数種類のケーキも華やかでした。
★次年度の入居説明会については、令和8年3月頃ホームページにてお知らせいたします。(尾滝)



【介護保険事業】

南陽園(特別養護老人ホーム)
10月 2日 【合同花火大会】
第三南陽園・ひまわりと合同の花火大会を行いました。
19日 【つながるフェスタ】
浴風会「つながるフェスタ」が開催されました。今年も南陽園からご利用者の作品展示と共に作品販売を行いました。また特設のブースでは移動動物園やキッチンカーによる販売コーナーもあり、ご利用者はじめ多くの来園者が楽しまれていました。
26日 【デザートバイキング】
「デザートバイキング」を行いました。
11月 29・30日 【フロア家族懇談会】
各階でフロア家族懇談会を行い、多くのご家族に参加して頂きました。
12月 8・10・11・12日 【餅つき大会】
「餅つき大会」を行いました。餅つきの経験がない職員も多くいて、ふらふらしながらついていると「頑張れー」「しっかりー」と応援の声があがっていました。
20日 【ハンドベル演奏会】
ボランティアによるハンドベルの演奏がありました。ベルの素敵な音色がフロアに響き渡っていました。
22・27日 【柚子湯】
冬至として「柚子湯」を行いました。柚子の香りを楽しみながら、今年を振り返られる方もいらっしゃいました。(宮岡)



南陽園在宅サービスセンター

(認知症対応型通所介護)
10月 8日 【第1回運営推進会議】
今年度「第1回運営推進会議」を開催しました。ご家族、ケアマネジャー、ケア24、杉並区役所職員等ご参加いただき、上半期の運営報告のあと、皆様からご意見、ご感想を直接伺いすることができ、大変有意義な会議となりました。
11月 【お散歩】
暖かい日も多く、園庭に紅葉を見に出かけました。イチョウを見るの自然と「港町十三番地」を口ずさんでいました。また、手芸では影絵風もみじの壁飾りも作っています。
12月 【クリスマスに向けて】
クリスマスに向けて、ハンドベルの練習やクリスマスツリーの飾りつけを行いました。
毎日夕方にツリーの点灯式を行うと「きれいなね」「すごいね」と喜んでいただけました。
※デイサービスご利用を検討中の方は、ぜひお気軽にお問合せ下さい。見学も随時お受けしております。
電話・03-33334-2743 (友部)



第二南陽園(特別養護老人ホーム)

10月 6・9・10日 【花火大会】
第二南陽園で花火大会を行いました。ご利用者の方々が手持ち花火を片手に「久しぶりに花火をしたわ。花火は綺麗ね」と笑顔で楽しまれておりました。噴き上げ花火を打ち上げると「わあ、音が大きくて迫力があるねえ。」と手を叩き喜ばれておりました。
4・5日 【高井戸センター祭り】
高井戸センター祭りで秋の紅葉をモチーフにご利用者の方々の手作りの作品を出展しました。
折り鶴はご利用者と職員が協力して時間をかけながら一羽、一羽ゆつくりと丁寧に折りました。
11月 19日 【クッキング★カフェ】
「クッキング★カフェ」ご利用者と職員が協力してへさつま芋蒸しパンとミルク寒天を作り美味しく頂きました。
12月 3・4・5日 【餅つき】
「餅つき」をしました。杵がお餅に落ちるたび、「よいしょー！よいしょー！」と大きな声があがりました。(仁司)



第三南陽園(特別養護老人ホーム)

10月 2日 【合同花火大会】
今年も秋風が心地良い10月に恒例の花火大会を行いました。目の前に広がる鮮やかな光の連なりに、ご利用者の皆さまはうっとりとお入り、秋の夜長をゆったりと楽しんでおられました。
ご利用者の「すごいねー」「間近で見ると迫力があるねー」の歓声は職員にとっても嬉しいひとときとなり、「来年も是非この時季に楽しんでもらいたい」と早くも来年に向けての気持ちが高まりました！
11月 【枇杷の葉湯】
ぐつと冷え込みが強くなってきた11月に、第三南陽園の園庭で育てている枇杷の葉を集めて「枇杷の葉湯」を実施しました。
枇杷の葉湯は、昔から「体を温め、肌を整え、心を落ち着かせる」と言われている伝統的な湯です。ご利用者の皆さまは、いつもとは違う特別なお風呂をゆつくりと楽しまれていました。
12月 【餅つき】
今年もフロア毎に餅つき会を行いました。ご利用者の皆さまも杵を持ち掛け声に合わせて白をめぐらせて餅をついて存分に楽しみました。「こんなの久しぶり」と笑顔が広がり、和やかで温かい時間となりました。(佐々木)



グループホームひまわり

10月 2日 【合同花火大会】
毎年恒例の花火大会を開催しました。花火が打ちあがる度に歓声が上がったり、皆様楽しまれていました。
18日 【浴風会つながるフェスタ】
移動動物園やキッチンカーでの買い物、阿波踊り観賞など、様々な催しにお連れし楽しんで頂きました。また、ひまわりの出店として手作りのカレーとどら焼きを販売しました。
11月 4日 【芋掘り】
畑で育てたさつま芋掘りを行いました。立派な芋が沢山収穫でき、色々なお料理で大活躍しています。
17日 【玉ねぎ植え】
今年も畑に玉ねぎの苗を植えました。春の収穫が楽しみです。
26日 【味噌作り】
豆をつぶして、麴と混ぜて、丸めて樽に詰める作業を、皆様丁寧に行って下さいました。
※10月・12月にかけて、神代植物園の散策やレストランでの外食など、毎月外出支援を実施し楽しんでいただきました。(阿部)



【地域サービス事業】

地域包括支援センターケア24高井戸
10月 4・5日 高井戸センターまつり
8日 上高井戸端※1
9日 きずなサロン かりん
14日 ゆうゆう高西館協働事業 スマホサロン
15日 スマホサロン
18日 浴風会つながるフェスタ
23日 ゆうゆう高西館協働事業 ロビーカフェ
11月 11日 ゆうゆう高西館協働事業
12日 上高井戸端※1
13日 きずなサロン かりん
17日 家族介護教室
18日 松風園 認サポ養成講座
19日 スマホサロン
20日 認サポステップアップ講座
22日 富士見丘町会認サポ養成講座
27日 ゆうゆう高西館協働事業
28日 ロビーカフェ
12月 9日 ゆうゆう高西館協働事業
10日 上高井戸端※1
11日 きずなサロン かりん
17日 スマホサロン
25日 ゆうゆう高西館協働事業
26日 ロビーカフェ
※1・・・地域の多世代交流 (横山)

【病院事業】

浴風会病院
令和7年11月15日(土)、緊急医療救護所訓練を実施しました。
今回は、杉並保健所、河北総合病院、城西病院との合同訓練として実施し、また、杉並区医師会および杉並区薬剤師会等にもご協力いただき、関係機関が一体となった訓練として実施しました。大規模災害発生時における医療救護体制の強化と、地域内での連携の深化を目的とした取り組みです。
訓練では、救護所の設置、トリアージ、医療処置、患者搬送、情報伝達等の一連の流れを、各職員が役割を確認しながら進めました。特に、多職種が同時に活動する状況を見据えた作業では、連絡手段の統一、動線の整理、情報共有の方法など、実践的な課題が明確になりました。また、医師会・薬剤師会の参加により、専門職間の連携や役割分担を具体的に確認できたことも大きな成果でした。
参加者からは「関係機関との顔の見えを想定した連携の重要性を再認識した」との声が寄せられ、訓練の意義を改めて感じる機会となりました。
今回得られた学びを今後の体制整備に活かし、地域の安全・安心を支えるための取り組みを一層進めてまいります。(渡部)



老健くぬぎ (介護老人保健施設)

10月 1日 【開設記念日】  
 1日はくぬぎの開  
 設記念日です。十二  
 年目に入りました。  
 記念日にはスイー  
 ツバイキングを開催  
 しました。好きなス  
 イーツを好きなだけ  
 いただける夢のよう  
 な時間でした。たく  
 さんのスイーツにた  
 くさんの笑顔。楽しいひとときでした。



【石やき芋、お芋、お芋!!】

ご利用者が新聞紙  
 を濡らしアルミホイ  
 ルで包み、厨房で焼  
 いきあがったお芋を  
 およつの時間にいた  
 だきました。「甘く  
 て、美味しいね。」  
 と大好評でした。



12月

【クリスマス会】  
 クリスマス会が開かれました。毎  
 年飾られる煌びやかなクリスマスツ  
 リー。そよ風フロアには大きなエア  
 サンタが登場。みんなの人気者です。  
 今年のサンタさんからのプレゼント  
 はお一人ずつ可愛らしく描かれた似顔  
 絵でした。

(辰巳)

【研究・研修他】

認知症介護研究・研修東京センター

10月 36協定説明会  
 行政担当者連絡会  
 15都県・指定都市から18名参加  
 経営戦略会議  
 杉並区との連携協議会  
 8日 認知症地域支援推進員研修  
 7日 認知症地域支援推進員研修  
 9日 認知症地域支援推進員研修  
 10日 認知症地域支援推進員研修  
 第6回現任者研修(集合型)  
 浴風会つながるフェスタ  
 センター推進会議  
 センター運営会議  
 D.C.ネットワークキンググループ  
 2728222018  
 日 第2回認知症介護指導者研修  
 (後期) 18名

11月

1日 第2回認知症介護指導者養成研  
 修了式  
 10日 倫理審査委員会  
 14日 指導者研修フォローアップ  
 研修 6名  
 センター運営協議会  
 センター推進会議  
 杉並区との連携協議会(Zoom)  
 18日 認知症地域支援推進員研修  
 19日 認知症地域支援推進員研修  
 20日 認知症地域支援推進員研修  
 21日 認知症地域支援推進員研修  
 第7回現任者研修(WEB)  
 25日 全国運営協議会(東京センタ  
 ー担当)於(九段会館)  
 25日 東京センター研究成果発表会配信  
 (26年1月3迄)

12月

1日 第3回認知症介護指導者養  
 成研修(前期)13名参加  
 3日 日本認知症グループホーム  
 全国大会(神戸) 1名参加  
 4日 全国老人福祉施設大会・研  
 究会議(山口) 2名参加

(小村)

浴風会フォトギャラリー

浴風会の動きでは紹介しきれなかった、素敵なお写真をご紹介いたします。



《次回は発行予定令和8年4月春季号》  
 〒168-8510※住所なしで届きます  
 機関紙「浴風会」編集部係  
 soumu2@yokufukai.or.jp  
 https://www.yokufukai.or.jp/